

平成30年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月12日

株式会社コシダカホールディングス 上場会社名 上場取引所

URL http://www.koshidakaholdings.co.jp/ 2157 表 者 (役職名) 代表取締役社長 代 (氏名) 腰高 博

(TEL) 03-6403-5710 (氏名) 土井 義人 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

四半期報告書提出予定日 平成30年1月15日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第1四半期の連結業績(平成29年9月1日~平成29年11月30日)

(1)連結経営成績(累計)

コード番号

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(1241 1947) 111 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
	売上高	高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第1四半期	13, 842	12. 3	1, 060	73. 0	1, 193	83. 4	614	83. 2
29年8月期第1四半期	12, 328	10. 6	613	△1.6	650	2. 0	335	9. 2
()	A	201	/ OF A	> 00-		MA HE	070 	40 70.1

(注) 包括利益 30年8月期第1四半期 691百万円(85.0%) 29年8月期第1四半期 373百万円(12.7%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第1四半期	30. 22	_
29年8月期第1四半期	18. 67	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
30年8月期第1四半期	百万円 42, 597	百万円 22, 727	% 51. 5
29年8月期	43, 690	22, 663	49. 6

(参考) 自己資本 30年8月期第1四半期 21,938百万円

29年8月期 21,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
29年8月期	_	18. 00	_	18. 00	36.00		
30年8月期	_						
30年8月期(予想)		20.00	_	20. 00	40. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日~平成30年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29, 207	8. 7	3, 338	6.0	3, 334	1. 9	1, 827	1. 2	89. 86
通期	59, 612	7.8	7, 313	19.0	7, 306	15. 0	4, 036	24. 0	198. 52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年8月期1Q	20, 575, 000株	29年8月期	20, 575, 000株
30年8月期1Q	245, 409株	29年8月期	245, 409株
30年8月期1Q	20, 329, 591株	29年8月期1Q	17, 954, 591株

発行済株式数に関する注記

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P.3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。